2026/1/13
フェスタリアホールディングス株式会社

2026年8月期 国内事業 月次売上速報
（2025年9月1日～2026年8月31日）

■売上高推移

（単位：％）

		前　期　比														
		9月	10月	11月	12月	1月	2月	上期計	3月	4月	5月	6月	7月	8月	下期計	合計
全店（※1）	売 上 高	94.8	111.7	102.9	105.4			103.7								103.7
	客 数	89.9	97.7	99.8	95.1			95.5								95.5
	客 単 価	105.5	114.3	103.1	110.8			108.6								108.6
既存店（※2）	売 上 高	94.6	110.8	102.0	104.6			103.2								103.2
	客 数	90.0	95.3	97.1	92.9			93.7								93.7
	客 単 価	105.1	116.3	105.0	112.6			110.1								110.1

（※１）全店：国内直営店＋EC＋富裕層ビジネス
（※２）既存店：前期期首から期末まで通年で稼働した国内直営店

■月次動向（12月度）

【販売情報】
・１２月の既存店売上は、前年同月と比べ土日が1日少ない営業日数であったものの、前年比104.6％となりました。ギフト需要の下振れにより客数は減少した一方で、ブライダル関連商品の販売が好調に推移し、客単価の上昇が増収に寄与しました。
・ EC売上は、ギフト強化施策の打ち出しに加え、株主優待クーポンの利用拡大による影響もあり、自社オンラインサイトが堅調に推移しました。
・富裕層ビジネスは、金融機関のPB部門や百貨店外商等、社外ウエルスマネジメント部門との連携による新規顧客の獲得に注力しており、リード獲得は順調に推移しております。

【名簿数の状況】
・12月末時点の登録名簿数は41.1万人となり、前期末（8月末）の38.8万人から2.3万人増加し、前期末比6.1％の増加となりました。

【その他情報】
・インバウンド売上は前年同期と同水準で推移しており、足元では日中関係の悪化による影響は特段見受けられておりません。

◆店舗数推移

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	上期平均 稼働店舗数	3月	4月	5月	6月	7月	8月	下期平均 稼働店舗数	通期平均 稼働店舗数
国内直営店舗数	当期	76	75	76	76			76								76
	前期	77	77	77	77	77	75	77	75	75	75	75	75	75	75	76

◆出退店・改装情報

【出店】　イオンモール須坂店（９月）、ニューポートひたちなかファッションクルーズ店（11月）
【退店】　セレオ八王子店（10月（一時閉店））
【改装】　ららぽーとTOKYO-BAY店（10月）